

トピックス

学校法人第二岩永学園こころ未来高等学校 S D G s への取組み事例



SDGsへの具体的な取組み事例①

・職員研修①（講演会形式）



まずは生徒に授業する前に、
複数回の職員研修を実施しました。

SDGs認定機構
特別講師ご紹介

認定委員長 溝田 勉 【元国連職員】



幼少期より、国連で働きたい…という夢を抱き、東京大学を経て、文部省に入省。

夢を実現するためにロックフェラーIII世、松下幸之助、稲盛和夫など数多くのリーダーが師事した中村三郎（天風）師の心身統一修行会へ参加。

ユネスコ中南米担当官として任命され海外に渡る夢を実現。
天風先生のメソッドを地肉化した経験を元に1967年より「潜在能力開発講座」を開講。
現在も人間ネットワークを創ることを使命に、後進の育成に当たっている。

東京大学および同大院にて医・教・文総合の健康教育・「人間の安全」専攻。
文部省入省後は、日本学術振興会国際事業部途上国拠点大学・論壇担当を兼ね学術協力コーディネーター。

ユネスコ中南米担当官、ユニセフ南西アジア上級計画官、国連広報局（UNIC）駐日副代表を務めた後、長崎大学文部行政官として赴任、同大経済学部、熱帯医学研究所および医歯薬総合研究科を経て長崎大学名誉教授。

SDGsへの具体的な取組み事例②

・職員研修②（カードゲーム形式）



SDGs認定機構
特別講師ご紹介



認定委員

内海 梨恵子 氏

(株)ヒューマングループ専務。観光事業部、自動車学校など現場を経験し、2017年より現職。世界中の青年会議所メンバーとの合宿でSDGsを知り、取り組みを始める。

SDGsへの具体的な取り組み事例③

・広域通信制ならではの授業配信



SDGsの基礎知識
を全国に発信！！



こころ未来高等学校は全国に生徒を抱える**広域通信制高等学校**です。そのため長崎本部校から全国の生徒に授業を届けるスタジオが用意されています。総合的な学習の時間・総合的な探求の時間では、SDGsについて**全国の生徒に授業を行うことができます。**

4 質の高い教育を
みんなに



SDGs への具体的な取り組み事例④

・校内居場所カフェの展開



誰一人として
取り残さない

3 すべての人に
健康と福祉を



月に2回程度、「ゆめカフェ」（無料の校内居場所カフェ）として生徒たちへ校内の一部を開放しています。生徒たちは関係団体のスタッフと交流しながら、学校の先生がいない空間で気軽に話や相談をすることができます。生徒のなかには、居場所がないと感じカフェにやってくる生徒がいます。また、卒業後に学校や就職先といった「所属」を失ったまま孤立し、支援につなげられなくなる生徒もいます。このような状況は引きこもりにつながったり、ネットに居場所を求め何らかの事件・事故に巻き込まれたり、様々なリスクと隣り合わせでもあります。カフェが掲げるのは、生徒たちへの明るい未来を形成する「予防支援」。生徒たちは無料でおにぎりやお菓子、飲みものをいただきながら、穏やかな時間を過ごすことができます。

SDGs への具体的な取り組み事例⑤

・ N P O 法人との連携

N P O 会員様募集中！！



不登校、ひきこもり、ニート状態にある子どもたちが健全に育ち、社会の一員として責務を担っていけるように、各関係団体や専門家、教育機関、行政とのネットワークを構築して、情報提供やアドバイスなどをおこなっている特定非営利活動法人全国ゆめ未来支援協会と連携を図り、本校生徒の事例検討をおこなったり、本校生徒がイベントにボランティアで参加したりするなどの活動をおこないました。

11 住み続けられる
まちづくりを



SDGsへの具体的な取り組み事例⑥

・SDGsクラブの活動



こころ未来高等学校では毎週金曜日の午前中に、チャレンジ・プログラムという時間を設定しています。その中で子どもたちのアイディアによりSDGsを普及にしていこうと“SDGsクラブ”というチームが誕生しました！！

初回は日本の伝統“折り紙”でSDGsロゴを制作しました。

17 パートナシップで
目標を達成しよう



次回からは坂の町長崎の課題
元空き家の土地を活用して
農業をスタートします。